

Telepica

テレピカ

News

Vol. 18

発行：〒104-0061 東京都中央区銀座 3-13-17 ニュースプランニング (株) TEL03-5565-4418 FAX03-5565-4419

URL:www.telepica.co.jp E-mail:master@telepica.co.jp

●世界初、ネイルアートの新たな金字塔。ネイルプリンタ堂々の発売です。

2005年5月9日ビューティワールドJapanで発表以来、各界に激しいセンセーショナルを巻き起こして参りました「ネイルプリンタ」。「プリクラ感覚のつけ爪印刷機」として、マスコミなどにも多数取り上げて頂きましたこのプリンタが遂に出荷を開始致しました。

●「ネイルプリンタ」は、その場でプラスチックカードに画像を印刷してから、成形機で丸みのある立体加工までする装置で、片手5本分のネイルを切り取れるようにしたキャッシュカードサイズのネイルカードが作れます。

●イベントなどで市場調査した結果、両手分10爪、2000円程度で販売できるという感触を得ました。「女性がハンドバッグのなかにネイルカードを入れておき、気分に合わせて使うようになってほしい」と、考えています。



●ネイルという新しいビジネス領域への拡大。

「ネイル」がブレイクしたのは1980年代のアメリカのハリウッドで、女優の指先をキレイに見せるために、メイクアップアーティストが特殊メイクして「つけ爪」を製作したのが始まりです。瞬間に全米に広がり、爪が折れたりした場合の修理（リペアー）としても女性に受け入れられ、スカルプチャーやチップという技法で、1ブロックに1店ネイルサロンが開店していきました。

●日本へは「TOKIO」でヒットした沢田研二がつけ爪で登場し、1985年には日本ネイリスト協会が誕生しましたが、実際に「ネイル」が意識され、ブレイクしていくのは1998年以降です。それは10代～20代の強烈な「象徴」として、浜崎あゆみが自らネイルアートを披露し、大手化粧品会社や美容業界がネイルに注目したからです。「ネイラー」の底辺が広がり、つけ爪への抵抗感がなくなったことで一気にブレイクしていったのです。

●このように極めて新しいネイルビジネス。是非一歩踏み込み、事業領域への拡大を検討してみても如何でしょうか？



●ネイルチップがウケるのは？

ネイルチップがウケるのは、自爪を傷めず、気分に合わせて付けハズシが自由だからです。

●ネイルアートは今や、ヤング女性の注目品です。プライスが合えば何枚でも所持したいファッショングッズです。

●話題性の提供として、写真画像のハイクオリティネイルアートは女性のセグメント意識を向上させ、服装カラーと簡単に合わせることができます。

●小ロット生産かつ迅速納品に対応可能ですので、まさにつけ爪のオンデマンドです。

●短サイクルでのデザインの見直しが出来ますので、プレミアム感を増幅するとともに、旬の売り出しに最適の製品です。色々なグッズと同様に店頭・イベント販売やWebチャネルでの限定販売など、一層の希少価値を生み出すことも出来る商品です。

- フジTV：スーパーニュース（2005.5.16放送）
 - TV東京：ワールドビジネスサテライト「トレンドのたまご」（2005.5.16放送）
 - フジサンケイビジネスアイ（2005.5.16記事掲載）
 - 日テレ：Click！（2005.6.22放送）
 - NHKBS：経済最前線（2005.9.2放送）
- などネイルプリンタは多数のマスコミに取り上げられております。

●テレピカユーザーへの特別企画

ニュースプランニング社はこのもっともホットなネイルプリンタを、テレピカユーザーへ特別企画を用意致しました。

●ネイルプリンタを2台限定、特別価格で販売致します。

通常3,500,000円（PC Package版）程度を、なんと2,500,000円（税別）で販売。PCには17inch液晶モニター付、330種類のオリジナルネイルデータ付です。

クレジットにすると月額50,200円（5年支払）程度で、大変お求めやすくご提供できます。是非、この機会、一緒にネイルビジネスを展開して市場を作ってみませんか？

●ネイルプリンタイメージガール、夏のよみうりランド特設会場にて決定！

大多数の応募の中から最優秀賞・優秀賞の2名が決定致しました。8/14(日)当日は猛暑の中、イエローキャブ代表の佐藤紳司氏、ネイルピーナス誌ディレクターの宇田川大輔氏も審査員として出席して頂きました。ネイルカードの普及に役立てば幸甚です。



ネイルプリンタイメージガール
選出された伊東真理恵さんと山本理恵さん